

## あ と が き

2008年(平成20年)度 第16回岡山県国際理解教育研究大会は、岡山市ふれあいセンターにおいて、11月27日の午後日程で開催されました。当日参加いただいた方々には熱心に実践発表並びに講話をお聴きいただきました。

実践発表では、まず前年度末に帰国された玉野市立荘内中学校片山明彦教頭より、アムステルダム日本人学校における現地校との交流実践を、続いて岡山市立芥子山小学校井原進一郎教諭より、上海日本人学校における現地の教育事情についての発表がありました。発表からは現地の学校や日本人学校における最新の教育事情や状況がより具体的に伝わってきました。

そして新見市立思誠小学校西村欣也教諭からは、豊かなコミュニケーション能力を身につけた子どもの育成に沿った英語活動の実践報告がありました。そして岡山市立石井小学校今村恵子教諭からは英語イメージ教育をベースとした英語教育についての研究発表がありました。どちらも今後の小学校英語活動に向けた具体的で、貴重な実践発表となりました。

その後、岡山市総合教育センター指導主事 藤原陽子先生より「小学校における外国語活動」の演題でご講話をいただきました。その中で、平成23年度完全実施に向けて動き始めた新学習指導要領に関し、「小学校における外国語活動」の状況並びに情報を詳しく提供していただき今後のよりよい指針となりました。

また、今回も会場内に、派遣教員による各国の紹介や物品の展示コーナーが設けられ、海外の様子が広く紹介され、多くの参加者に喜んでいただきました。

ところで、「変」に象徴されるように、最近の世界的な経済状況に日本も翻弄されています。今後の教育活動にも何らかの影響があるものと思われます。しかし、本会が提唱する「国際理解及び海外子女教育の推進」は今後も大変重要な教育活動の一つに変わりはありません。

また、平成21年度には、矢掛町において県大会兼中国ブロック大会が開催される予定となっています。会員全体の支援と協力の下、次大会の成功と本会のさらなる発展を望んでいます。

最後に、本研究大会を開催するにあたって、ご後援いただいた岡山県教育委員会、岡山市教育委員会、倉敷市教育委員会、福武教育振興財団をはじめ、本大会の開催のためにお力添えいただいた各委員並びに関係諸氏に心から感謝とお礼を申し上げます。

2009(平成21)年3月1日

編集部担当副会長 多田 賢一

第16回	岡山県国際理解教育研究大会報告書
発行	2009(H21)年3月25日
発行責任者	岡山県国際理解教育研究会
	会長 山本 正
事務局	岡山市立岡南小学校
	TEL 086-225-3526

この研究大会は、福武教育振興財団の助成を受けています。